

# テックドクターによる現地診断 (佐賀県唐津市畑島地区 国道202号沿いの自然斜面)

- ・令和5年11月に発生した落石災害箇所について、テックドクターに現地診断をしていただき、意見を伺った。
- ・開催日：令和5年12月20日(現地診断)、令和6年2月9日(検討会)
- ・参加者：TEC-Doctor(福岡大学：佐藤教授、九州大学：石藏准教授)、佐賀国道、唐津国道維持出張所

## ● テックドクターによる現地診断・検討会

概要説明



現地診断



検討会



### 【今回の災害について】

- 当該箇所は全体的に割れ目が発達する砂岩の急崖であり、一部は浮石状ないしオーバーハング状を呈する。
- この急崖において、砂岩の一部が緩み、落石(Φ50cm程度)が発生し、道路に落下した。
- 急崖上部の樹木が風により揺さぶられ、その振動により浮石が落下した可能性も考えられる。

### 【対策方法について】

- 落石対策が未実施のため、浮石に対する落石対策が必要。
- 応急対策として、ブルーシートによる養生が必要。
- 恒久対策としては、覆式落石防護網工の設置が良い。